



特定非営利活動法人 SEIN

# 2015 年度 事業計画書 & 活動予算書

期間：2015 年 4 月 1 日 ～ 2016 年 3 月 31 日

## I. 事業期間

2015年 4月 1日～ 2016年 3月 31日

## II. 2014年度 特定非営利活動に係る事業計画

### ①2013年度～2015年度の中期目標

- ◆「地域の課題解決、理想実現」に向けて、南大阪にエリアを拡げ、行政区にとらわれずに、「地域の課題解決・理想実現」に向けて取り組み、いろいろな主体との協働事例を収集し、発信し、南大阪をフィールドにした民設民営の中間支援組織をめざします。そのために、SEIN 自体の自主財源率を上げる、認定 NPO 法人の取得や地域版コミュニティ・ファンドのあり方などを検討し、より最適な組織のあり方を模索し、形にします。
- ◆情報開示は継続して行い、SEIN からボランティアや寄付、会員など NPO ならではの参加の形を提案し、巻き込んでいく手法についての成果が見える化していき、情報開示の大切さの普及を行います。それにより、「もっと身近に NPO。」に近づく NPO を増やします。

### ②事業計画の重点テーマ

- (1) 地域の課題解決、理想実現に向けて、NPO 同士の連携を深める取り組みを重点的に行います。それを通して、①SEIN の価値や理想、②市民協働セクションへの問題提起、③社会変革をする NPO のあり方、について、協議しながら深めていき、本来の市民社会に近づく第 1 歩を、NPO 側からネットワークを組み、発信します。
- (2) 「もっと身近に NPO」へむけて、地域づくり支援の事業化を重点的に取り組みます。今までに培った SEIN の強みである、情報発信力+ファシリテーション力を活かして、地域づくりにおいてのファシリテーター型プロデューサーを派遣することで、地域づくりが進む事例をつくり、支援メニューのパッケージ化を行い、他地域への展開をめざします。
- (3) 引き続き、Community cafe Pangea は、地親子プロジェクト（地元の親子を応援するプロジェクト）に組み込み、地域課題と地域資源をつなげていきます。そして、新しいコミュニティのあり方や地産地消ができる環境づくりなどの地域資源の発信に組み込み、収益事業としての収益構造の見直しも行います。
- (4) インターンシップやボランティアを積極的に受け入れ、プロボノの育成など、市民社会に向けた人材育成を積極的に行います。また、SEIN スタッフ内での情報の見える化や報連相を徹底し、風通しのよい、動きやすい組織づくりを行い、SEIN に関わることで、地域に貢献できる人材育成に組み込みます。

### Ⅲ 事業の実施に関する事項

#### 1 2015年度の体制について

役員	理事	6名	湯川・大野・小野・阪野・西上・細谷
	監事	1名	米田

SEIN 常勤スタッフ	湯川・宝楽（事務局長）・金田
-------------	----------------

#### 事業ごとの従事者

1. 市民活動支援事業		
(1) SEINのNPO支援センター運営事業	2名	◎湯川、宝楽
(2) 堺市市民活動コーナー	8名	◎宝楽、阪野、前田、田中、楠井、中井、湯川、堀田
(4) 新規開拓	4名	◎宝楽、湯川、小野、西上
2. コミュニティカフェ運営事業		
(1) コミュニティカフェパンゲアの運営	5名	◎金田、坂本、田中、花本、湯川
(2) 地親子プロジェクト	2名	◎湯川、大野
3. 情報発信支援事業	2名	◎宝楽、細谷 協力専門家：1名、サポートスタッフ：5名
4. 参加型話し合いの場運営事業	2名	◎宝楽、湯川
5. 事務局支援事業	3名	◎湯川、宝楽
6. 調査研究及び政策提言	3名	◎湯川、小野、宝楽

◎…各事業の担当責任者

## 2 特定非営利活動に係る事業ごと <重点的に取り組むこと>

### 1. 市民活動支援事業

事業名	市民活動支援事業 (1) SEIN の NPO 支援センター運営事業 (2) 堺市市民活動コーナーの運営事業
事業目的	市民が自主的・自発的に行う活動を「ネットワークづくり」「運営・設立相談」「運営に役立つ情報提供」「NPO を担う人材育成」によって支援する。

#### (1) SEIN の NPO 支援センター運営事業

①地域の課題解決・理想実現に向けて、共通の市町村間の課題共有、及び解決のために大阪府内のネットワークづくりに取り組む。									
実施内容	<p>下記スケジュールにて取り組みます。</p> <table border="1"> <tr> <td>4月～6月</td> <td>           基礎調査            ①各市、各校区の人口分布（まちの基礎体力）            ②各市の財政         </td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>『ねらい・目標・指標・効果測定』でよりよい事業と組織をつくる連続勉強会 in 関西に参加。ブラッシュアップ。</td> </tr> <tr> <td>7月～12月</td> <td>           各市の調査&amp;勉強会の開催            ①議員に対して、NPO 施策をどう考えているか？            ②平成 27 年 4 月 1 日より施行された施策への市町村の姿勢            （例）           <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども子育て支援法行動計画</li> <li>・地方創世</li> <li>・介護保険 等</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>1月～3月</td> <td>まとめ</td> </tr> </table>	4月～6月	基礎調査 ①各市、各校区の人口分布（まちの基礎体力） ②各市の財政	6月	『ねらい・目標・指標・効果測定』でよりよい事業と組織をつくる連続勉強会 in 関西に参加。ブラッシュアップ。	7月～12月	各市の調査&勉強会の開催 ①議員に対して、NPO 施策をどう考えているか？ ②平成 27 年 4 月 1 日より施行された施策への市町村の姿勢 （例） <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども子育て支援法行動計画</li> <li>・地方創世</li> <li>・介護保険 等</li> </ul>	1月～3月	まとめ
4月～6月	基礎調査 ①各市、各校区の人口分布（まちの基礎体力） ②各市の財政								
6月	『ねらい・目標・指標・効果測定』でよりよい事業と組織をつくる連続勉強会 in 関西に参加。ブラッシュアップ。								
7月～12月	各市の調査&勉強会の開催 ①議員に対して、NPO 施策をどう考えているか？ ②平成 27 年 4 月 1 日より施行された施策への市町村の姿勢 （例） <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども子育て支援法行動計画</li> <li>・地方創世</li> <li>・介護保険 等</li> </ul>								
1月～3月	まとめ								
実施時期	通年								
2015 年度の目標	1. ネットワークをはかるために、5 市の間支援組織と連携をし、具体的な話しができる体制づくりを行います。								

②中間支援組織の人材育成プログラムづくりに取り組む	
実施内容	中間支援組織の人材育成に取り組み、中間支援組織の底上げに取り組みます。2015 年度は泉大津市にて取り組みます。
実施時期	2015 年 7 月～2016 年 3 月
2015 年度の目標	1. 泉大津市にて人材育成に関わり、南大阪の NPO の支援力アップをめざします。

③市民協働ひろば（(社福) 社会福祉協議会と協働）にて4つの事業を協働で取り組む。

実施内容	<p>下記4つの事業に協働で取り組む。</p> <p>①CSR推進のためのネットワークづくり</p> <p>②ボランティアフェスティバル</p> <p>③市民協働ひろばセミナー</p> <p>④災害ボランティアセンター協働運営会議</p> <p>2015年度は下記スケジュールにて実施します。</p> <p>①CSR推進のためのネットワークづくり</p> <table border="1" data-bbox="408 539 1310 685"> <tr> <td>5月15日(金)16日(土)</td> <td>協働力、地域力パワーアップ研修に参加</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>事例勉強会－堺市国際課(予定)</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>合同研修会－CSRの取り組み</td> </tr> </table> <p>②ボランティアフェスティバル－テーマトーク&amp;パネル展</p> <table border="1" data-bbox="408 734 1254 880"> <tr> <td>7月～9月</td> <td>ボラフェスの準備 ・テーマトークに出てくださいる団体との調整</td> </tr> <tr> <td>10月24日(土)</td> <td>ボランティアフェスティバルの開催</td> </tr> </table> <p>③市民協働ひろばセミナー</p> <table border="1" data-bbox="408 929 1254 981"> <tr> <td>12月</td> <td>ボランティア団体向け－広報セミナー</td> </tr> </table> <p>④堺市社協災害ボランティアセンター協働運営ネットワーク会議 アドバイザー協力として会議に出席する。</p> <table border="1" data-bbox="408 1077 1254 1223"> <tr> <td>7月</td> <td>協働運営ネットワーク会議開催①</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>協働運営ネットワーク会議開催②</td> </tr> <tr> <td>2月</td> <td>協働運営ネットワーク会議開催③</td> </tr> </table>	5月15日(金)16日(土)	協働力、地域力パワーアップ研修に参加	6月	事例勉強会－堺市国際課(予定)	12月	合同研修会－CSRの取り組み	7月～9月	ボラフェスの準備 ・テーマトークに出てくださいる団体との調整	10月24日(土)	ボランティアフェスティバルの開催	12月	ボランティア団体向け－広報セミナー	7月	協働運営ネットワーク会議開催①	11月	協働運営ネットワーク会議開催②	2月	協働運営ネットワーク会議開催③
5月15日(金)16日(土)	協働力、地域力パワーアップ研修に参加																		
6月	事例勉強会－堺市国際課(予定)																		
12月	合同研修会－CSRの取り組み																		
7月～9月	ボラフェスの準備 ・テーマトークに出てくださいる団体との調整																		
10月24日(土)	ボランティアフェスティバルの開催																		
12月	ボランティア団体向け－広報セミナー																		
7月	協働運営ネットワーク会議開催①																		
11月	協働運営ネットワーク会議開催②																		
2月	協働運営ネットワーク会議開催③																		
実施時期	通年																		
2015年度の目標	<p>1. 堺市社会福祉協議会と協働について情報共有し、できることから一緒にカタチにしていきます。</p> <p>2. CSR推進のネットワークをより深め、日常からの情報共有ができるプラットフォームづくりに取り組みます。</p>																		

④NPO法人コンサルティングを促進する

実施内容	SEINが重点的に支援する組織団体を10法人定め、運営・事業化等を総合的に支援します。
実施時期	通年
2015年度の目標	<p>1. 10団体を定めます</p> <p>2. 人材的な支援、ツールとしての支援などパッケージになる事例を2、3作ります。</p>

⑤地域づくり支援の事業化	
実施内容	①地域づくり支援としてのファシリテーター型プロデューサーを派遣します。 ②運営・事業化等を総合的に支援します。 ③地域づくり考え方や仕組み化を支援メニューとして確立します。
実施時期	通年
2015 年度の目標	1. 人材的な支援、ツールとしての支援などパッケージになる事例を3つ作ります。 2. 相談がつねに来る体制と発信を行います。

(2)堺市市民活動コーナーの運営事業

①NPOの事務局レベルアップに取り組む												
実施内容	<p>1. 市民活動団体の事務局担当者スッキリセミナー</p> <table border="1"> <tr> <td>第1回</td> <td>7月</td> <td>会議の進め方～ホワイトボードミーティングを取り入れよう～</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>8月</td> <td>NPOの事務局が知っておきたい、1年の流れと6つの基礎</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>9月</td> <td>NPO会計のきその基礎 ～日々取り組むこと</td> </tr> </table> <p>講師：第1回 当法人 事務局長 宝楽陸寛 第2回・3階 岡山NPOセンター NPO事務支援センター 加藤彰子氏</p> <p>2. NPO実務まごのて講座</p> <table border="1"> <tr> <td>3月 平日・土開催</td> <td>会計基準に則った決算書の作成の仕方</td> </tr> </table>	第1回	7月	会議の進め方～ホワイトボードミーティングを取り入れよう～	第2回	8月	NPOの事務局が知っておきたい、1年の流れと6つの基礎	第3回	9月	NPO会計のきその基礎 ～日々取り組むこと	3月 平日・土開催	会計基準に則った決算書の作成の仕方
第1回	7月	会議の進め方～ホワイトボードミーティングを取り入れよう～										
第2回	8月	NPOの事務局が知っておきたい、1年の流れと6つの基礎										
第3回	9月	NPO会計のきその基礎 ～日々取り組むこと										
3月 平日・土開催	会計基準に則った決算書の作成の仕方											
実施時期	2015年7月～9月											
2015年度の目標	1. おかやまNPOセンターと連携して、3回の連続講座を開催し、のべ60人～90人の参加をめざします。 2. SEINの独自事業として行う、事務力検定へつなげ、相談の多い、会計にきちんと取り組める団体（NPO会計基準を使う団体）を20団体増やします。											

②協働事例を元に、お互いの取り組みを勉強する会に取り組みます。	
実施内容	<p>「地域の課題解決・理想実現」に向けて、自治会では担いきれない部分を補完するため、NPOのどの分野を強化するか。また、NPOの社会的信頼をどうつくっていくか、分野同士のNPOの連携をどうつくっていくか等を発信するために、既にある協働事例から、参考にすべき4つの協働事例についての勉強会を行います。</p> <p>(候補)</p> <p>①ひとの駅「神石」 ②みんなのマーケットプロジェクト（たかくら福祉共生ステーション） ③発見ネットワーク（NPO法人ほのぼのステーション） ④こどもルームの運営（NPO法人きずなの会）</p>

実施時期	通年
2015 年度の目標	1. のべ 40 人に参加いただき、地域と NPO との協働、総働の事例収集を行い、なぜこの取り組みが必要か、小規模多機能自治の考え方の啓発活動を行います。

※通常業務に関しては、別記① ⇒ P.34 へ

## 2. コミュニティカフェ運営事業

事業名	コミュニティカフェ運営事業 ①地親子プロジェクトの取り組み ②地産地消の取り組みを通して、パンゲア通じた地域の活性化と資源の見える化に向けた取り組み ③新たなパンゲアの形、収益構造を見直す
事業目的	人材不足である NPO の担い手として、また将来、社会を創る担い手としての“若者”に、社会問題・地域課題（特に NPO・NGO や市民活動団体などが取り組む）を知る機会を提供することで、若者の社会参加を促し、自立・持続した活動をめざす NPO や NGO と若者力をつなげていく、気軽な入口としてコミュニティカフェを運営する。

①地親子プロジェクトに取り組む。	
実施内容	「地元の親子を応援するプロジェクト（以降：「地親子」）の現状把握を行い、子育て真っ只中の当事者の立場の声を発信し、これから必要な「仕組み」について提案します。
実施時期	通年
2015 年度の目標	1. 発行した「子育て環境白書」のバージョンアップをめざし、今後、必要になるサービスに取り組む NPO の事例収集を行い、発信します。

②地産地消の取り組みを通して、パンゲアから地域の活性化と資源の見える化に向けた取り組み	
実施内容	これまで培った「食」を通じたネットワークを活かして、仕入れ等は、南大阪を中心に行い、地域の活性化と資源の見える化に貢献する取り組みを行います。
実施時期	通年
2015 年度の目標	1. 米・味噌・野菜・ドリンクの一部は、南大阪で安心・安全を意識した小売業者から購入し、メニューにストーリーをつくって発信します。 2. 生産者について、工夫をし、より伝わりやすい発信をめざします。

③新たなパンゲアの形、収益構造を見直す	
実施内容	カフェやイベントだけでなく、パンゲアのハコを活かして、収益構造の見直しを行います。
実施時期	通年
2015 年度の目標	1. 2016 年度に向けて、上半期に収益構造の見直し案を作成し、下半期に形に

標	し、発信し、収益の柱をカフェの売上以外から得ることができる状態を作ります。
---	---------------------------------------

※通常業務に関しては、別記②⇒ P.34 へ

### 3. 市民活動団体に関する情報発信支援事業

事業名	市民活動団体に関する情報発信支援事業 ①南大阪 Com*Com の今後の展開 ②ブログガイドボランティア&ソーシャルライターを育てる ③情報発信事業の効果的な活用と協働製作の仕組みを作る ④全国の NPO の IT 支援への参画
事業目的	NPO や市民活動団体の情報が一箇所で見つけられるポータルサイト(玄関)となるサイト設立や、NPO や市民活動団体の情報発信を通して、 ①堺において NPO 同士の協働を促し、 ②NPO や市民活動団体が社会から支援を受けやすくし、 社会からの信頼性を高めるため

①南大阪 Com*Com の今後の展開	
実施内容	1. 南大阪 Com*Com の社会的信頼価値を上げるために、既存団体をフォローアップします。 2. インターンシップ生を活かした南大阪認証マークの枠組みを作り上げます 3. 団体を支援するデータベースを、協働につながる情報共有や支援メニューで活用します。 4. 作って納品の形態から、制作しその後フォローする業務形態へシフトします。
実施時期	通年
2015 年度の目標	1. 南大阪 NPO のデータベースの 50 団体を★5つ団体にします。 2. ソーシャルビジネスに取り組む団体へ、積極的に認証マークを PR します。 3. 外部人材(インターンシップ生)を受け入れる体制を PR します。 4. 重点的に支援する NPO を南大阪で 10 法人定め、広報全般を支援します。

②ブログガイドボランティア&ソーシャルライターを育てる	
実施内容	1、地域課題や地域活性化を発信する市民ライターの発信力を高めます。 2、他領域とも連携し、IT×NPO のネットワーク化をめざします。 3、パンゲアにおける IT イベントの誘致を積極的に行います。
実施時期	通年
2015 年度の目標	1. ぶろぐ Café など市民ライターを 20 名新たに育成します。 2. IT×NPO のネットワークに関する全国の会合に参加します。



	3. NPO×IT のイベントを 3 回実施します。
--	----------------------------

③情報発信事業の効果的な活用と協働製作の仕組みを作る	
実施内容	1. 完成した情報発信ページをマーケティングします。 2. 南大阪 NPO 認証マーク取得団体の広報力 UP 支援を行います。 3. 情報発信と情報共有を含めた NPO の「業務改善」を推進します。
実施時期	毎月
2015 年度の目標	1. 情報発信事業+αのコンテンツ・マーケティングを行います。 2. 業務支援ツール「Kintone」の利活用を通して、顧客とのコミュニケーションを蜜に行います 3. 広報媒体、業務改善ツール等あわせて年 36 件をめざします。 4. 外部人材との製作連携をはかります。

④全国の NPO の IT 支援への参画	
実施内容	1. CANPAN・日本 NPO センターの全国会議に参加し、仕組みを提案します。 2. 情報発信と情報共有を含めた NPO の「業務改善」を推進します。
実施時期	毎月
2015 年度の目標	1. NPO 支援、災害、オープンデータにおける全国的な会議や事業モデルを積極的に関わり、近畿のモデルを作っていきます。 2. 業務支援ツールなどを活かしたモデルをつくり、情報発信と情報共有を含めた NPO の「業務改善」を推進する事例を作ります。

※通常業務に関しては、別記③ ⇒ P. 35 へ

#### 4. 参加型の話し合いの場の企画・運営事業

事業名	参加型の話し合いの場の企画・運営事業 ①参加者同士で聴き合う関係（ネットワークづくり）ができる講座内容を充実
事業目的	ラウンドテーブル＝課題の共有と情報交換の場として、立場の違う人が集まり、情報交換を行い、参加者自身が仲間や、繋がりたい団体を連れてきたくなるような場を提供し、市民活動団体同士の自発的な協働を促進するため

①参加者同士で聴き合う関係（ネットワークづくり）ができる講座内容を充実	
実施内容	1. コミュニケーションの普及をめざして、人やまちが元気になる講座の実施を行います。チームさかいも継続的に実施します。 2. 積極的に外部講師の派遣依頼を受け、講師派遣の値段設定や基準作りを行っていきます。 3. 市民協働ファシリテーター養成を株式会社ひとまちと協働し、事業化をめざします。
実施時期	通年

2015 年度の目標	<p>1. 湯川・宝楽を「ファシリテーター×□□□」として付加価値を高めます。</p> <p>2. 聴き合う関係の場作りを SEIN の全ての事業スタッフに広め、啓発事例を対外的に発信します。</p> <p>3. セミナー受注を 50 件を目標に発信します。</p>
------------	---

## 5. 市民活動団体の事務局支援事業

事業名	<p>市民活動団体の事務局支援事業</p> <p>①岡山NPOセンターと連携してNPOの事務局検定の開催</p> <p>②企業のCSR活動と連携し、団体同士のコーディネート機能の役割を担う</p>
事業目的	NPO 自体の事務局を担う人材不足を支援することで、NPO の円滑な運営に協力し、より活発な NPO 活動を促進するため。

①岡山NPOセンターと連携して、NPOの事務局検定の開催	
実施内容	<p>NPO 法人の事務能力向上と、検定化により各組織での人材育成での活用を促すことでコストを軽減することをめざして、大阪府内のNPO 法人の事務力のスキルを高めるために実施します。</p> <p>※事務力検定とは：経理、登記、労務、所轄庁手続きと多岐にわたるNPO 法人に必要な事務手続きについて、その理解度を問う日本で唯一のNPO 法人の事務に関する検定です。</p> <p>(協働相手：NPO 法人おかやまNPOセンター)</p>
実施時期	2015 年 8 月～
2015 年度の目標	1. 市民活動フォーラムみのおと連携し、連携先を 4 つ増やすと共に、初級編の開催を行い、来年度は中級編の開催をめざします。

②企業のCSR活動と連携し、団体同士のコーディネート機能の役割を担う	
実施内容	<p>企業のCSR活動の方向性と、市民活動団体と連携して取り組みたいことを把握し、コーディネートします。</p> <p>2015 年は、①住友ゴムCSR基金の助成先の窓口とボランティア情報の配信。</p> <p>②大阪ガスとは、子育て支援NPOネットワーク会議の運営とイベントの開催サポートを行います。</p>
実施時期	通年
2015 年度の目標	<p>1. 住友ゴムCSR基金と大阪ガスとNPOを8団体と連携をコーディネートし、両者の発展をサポートすることで、地域に貢献します。</p> <p>2. その他の案件に関する問合せが増えるように、2つの企業の取り組みやSEINが持っている資源を発信します。</p>

## 6. 市民活動団体とその活動に関する調査研究および政策提言に係る事業

事業名	市民活動団体とその活動に関する調査研究および政策提言に係る事業 ①大阪府内の財政状況と各市の校区別高齢化についての調査を行う。 ②小規模多機能自治（地域自主組織による課題解決型の住民自治）の各地の事例収集を行う。
事業目的	堺市内の NPO や市民活動団体の現状を正確に把握し、社会に発信、提言していくことで、NPO や市民活動団体が自立した活動がしやすくなる環境整備を行うため。

①大阪府内の財政状況と各市の校区別高齢化についての調査を行う。	
実施内容	大阪府内の市町村を対象に、財政状況と高齢化について調査し、10年後、20年後の地域づくりへの問題提起を行います。
実施時期	通年
2015 年度の目標	1. 上半期に財政状況と人口分布についての調査を実施し、情報として発信します。それをもとに下半期に問題提起をふまえた勉強会を開催します。

②小規模多機能自治（地域自主組織による課題解決型の住民自治）の各地の事例収集を行う。	
実施内容	今後、大阪における加速度的に進む超高齢化社会に向けて、他県・他市で取り組まれている小規模多機能自治の取り組みについての各地の事例収集を行い、発信します。また、南大阪においても小規模多機能自治のモデルになりそうな事例収集を行い、発信します。
実施時期	通年
2015 年度の目標	1. 3 事例について具体的に現地に行き、調査を行います。その調査を大阪府内にも発信します。 2. 南大阪でも小規模多機能自治の芽を見つけ、発信します。

## 7. その他

### 【内部への取り組みとして】

①SEIN を支えていただいている会員さんとのコミュニケーション！！の取り組み	
実施内容	1. 毎月 10 日配信するメールマガジンを継続します。 2. 会報（3ヶ月に1回）を発行し、会費・寄付収入の財源を増やす努力をします。
実施時期	通年
2015 年度の目標	1. 現在、登録してくださっている会員さんには、継続して情報公開を行います。 2. 新規の会員または寄付を増やすためのツール（会報誌等）や仕組みを作ります。

②SEIN スタッフの内部研修	
実施内容	NPO の人材育成をめざして、 （1）コミュニケーショントレーニング （2）ファシリテーター研修

	(3) 事務力アップ研修 などを行います。
実施時期	通年
2015 年度の目標	1. スタッフ研修を行い、事業間を越えたスタッフ同士のつながりを作ります。 2. SEIN の理念を共有する場をつくり、みんなが理念にそった考えができる組織づくりをめざします。

③理事会での話し合い	
実施内容	理事会にて、2015 年度は重点的に下記の話し合いをします。 (1) コミュニティカフェの新しい方向性について (2) 新規事業開拓について (3) 今後の社会における協働のあり方について
実施時期	2 ヶ月に 1 回開催

(別記①) 堺市市民活動コーナー

□施設概要

堺市堺区南瓦町 2 番 1 号 (堺市総合福祉会館 2 階)

電 話 : 072-228-8348 FAX : 072-228-8352

開館時間 : 平日 9 : 00 ~ 19 : 00 土・日 10 : 00 ~ 17 : 00

休 館 日 : 祝日及び年末年始

□事業内容

市民活動関連情報提供・市民活動コーナーの施設維持等・市民活動に係る情報の収集及び提供・市民活動に係る相談 (一般相談・各種専門家相談・NPO ミニ講座の開催)・市民活動に係る交流促進

□組織体制 (2015. 4. 01 現在)

常勤職員 : 1 名、非常勤職員 : 7 名

(別記②) コミュニティカフェパンゲア

□施設概要

堺市堺区戎島町 5 丁 9 番

電話 : 072-222-0024 FAX : 072-242-7094

営業時間 : 平日 12 : 00 ~ 日が沈んで暗くなる頃 土 12 : 00 ~ 22 : 00

日 12 : 00 ~ 日が沈んで暗くなる頃 ※季節によって変更する。

定 休 日 : 毎週月曜日・年末年始

□事業内容

お家ごはん風カフェの運営、2 階ギャラリー貸し出し、イベント貸し及び企画運営

□組織体制 (2015. 4. 1 現在)

常勤スタッフ : 1 名、アルバイトスタッフ : 4 人

(別記③) 情報発信事業

【1】南大阪公益活動ポータルサイト 南大阪 Com\*Com 及び

NPOの顔が見える市民活動情報検索サイト さかい Com\*Com 運営

①南大阪 Com\*Com 及びさかい Com\*Com 運営

□サイト概要

【アドレス】 <http://comcom.or.jp/> <http://sakai-comcom.net/>

【コンテンツ】 ①市民活動情報検索 (南大阪 Com\*Com 認証マーク: 53 団体)

(さかい Com\*Com 登録団体: 36 団体)

②市民活動・NPO ブログ

③堺人ブログ [ブログ講座受講生「さかい Com\*Com ブロガー」] (117 ブログ)

④堺の天気・ニュース

⑤市民活動・NPO ブログランキング

⑥Com\*Com パートナーバナー (1 団体)

□事業内容

南大阪公益活動ポータルサイト「南大阪 Com\*Com」及び市民活動ポータルサイト「さかい Com\*Com 運営」、相談対応、普及・啓発講座実施

□組織体制 (2015. 4. 1 現在)

スタッフ: 1 人、協力専門家: 2 人、サポートスタッフ: 5 名

②講座の開催

□事業内容

ブログ講座・プライベートレッスン (ブログの使い方・PC 操作方法) 等の講座運営・企画

□組織体制 (2015. 4. 1 現在)

スタッフ: 1 人

【2】情報発信媒体作成支援

□事業内容

チラシ作成から入稿までのお手伝い。HP 作成・企画のお手伝い

□組織体制 (2015. 4. 1 現在)

スタッフ: 1 人 協力専門家: 2 人